

「平成21年都産技研の利用に関する調査 (アウトカム評価報告書)」を発行しました

都産技研をご利用いただいている企業の皆様にとって、一層のお役に立てるよう、利用状況や要望・意見などをおたずねする「都産技研の利用に関する調査」を行い、「アウトカム評価報告書」として、まとめましたので、お知らせします。

アンケート調査概要

平成21年に都産技研をご利用していただいた約2,700社の企業にアンケート調査をお願いし、526社から回答をいただきました。都産技研のご利用状況、経済効果、改善すべき点、各種事業の認知度など多岐にわたりました。調査にご協力いただきました企業の皆様に心よりお礼申し上げます。この調査結果を都産技研の事業運営や支援方法の改善を図る資料として役立てていきます。

目的別利用頻度

都産技研をご利用になった目的として、496社から1269件の回答が得られました。集計した結果を図1に示します。もっとも多かった利用目的は、「製造品の評価」で、次いで「品質の証明（成績証明書取得）」、「製品の改良・開発」、「トラブルの原因究明」の順であり、製品

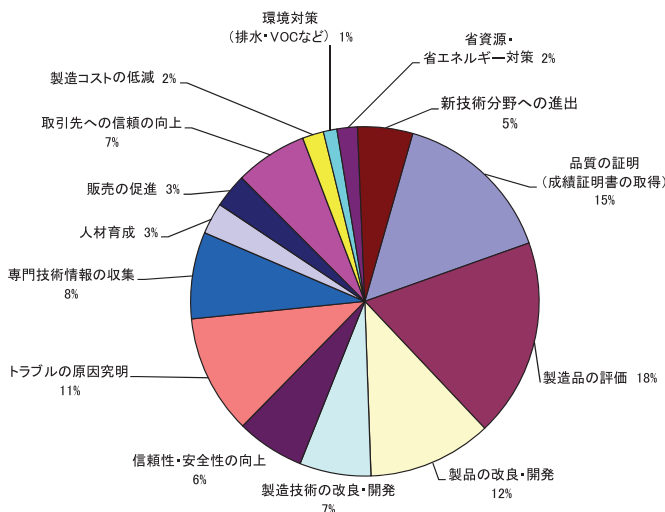


図1 平成21年に都産技研を利用した目的

の品質評価と開発を主な目的にご利用いただきました。

経済効果

都産技研をご利用になったことによる経済効果について476件の回答が寄せられました。1企業あたりの経済効果は、約328万円でした。平成21年に都産技研をご利用になった企業総数6,351社を乗じて換算すると、ご利用企業全体の経済効果は「約208億円」であることがわかりました。

改善すべき点

都産技研の改善すべき点について、381社から644件の回答が寄せられました。結果を図2に示します。

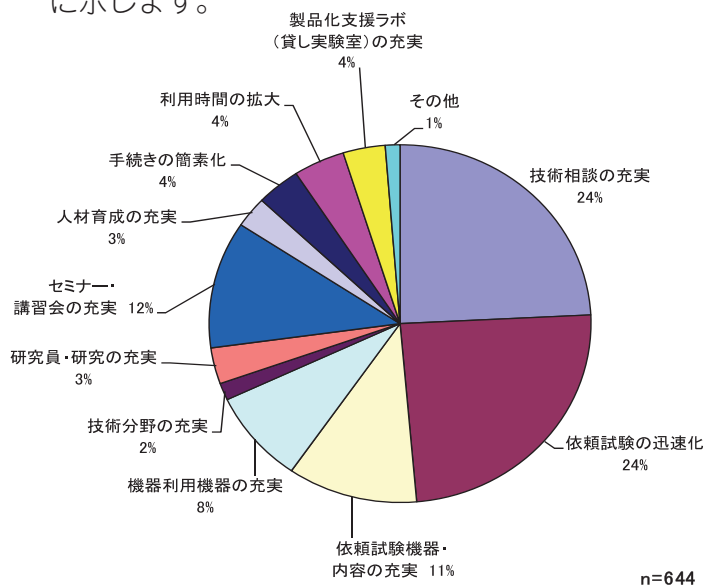


図2 都産技研の改善すべき点

信頼試験、技術相談に関する要望が多いことがわかりました。都産技研では、平成21年度に109機種 of 機器を更新し、信頼試験の迅速化、内容の充実にも努めてきました。本年度も新しい機器を整備しています。技術相談の充実では、所内外の研修の受講や国内外の学会への参加などで職員の資質向上に努めてまいります。今後とも一層のご利用をお願いいたします。

経営企画部 経営企画室 <西が丘本部>

上野 博志 TEL 03-3909-2422

E-mail : Keieishitsu@iri-tokyo.jp